

魚竜館探訪

歌津町水産振興センター 魚竜館

1. 海からの恩恵

「ウタツ魚竜」は、世界でも最古の魚竜化石として知られ、宮城県本吉郡歌津町の海岸で発見されました。

歌津町は、南三陸金華山国定公園の北端に位置して、太平洋に長く突き出た歌津崎、リアス式海岸特有の深い入り江をなす伊里前湾を有し、海岸線はおよそ36.2kmと海に面した町で、町は海とともに歩んでまいりました。

歌津町の母なる海である太平洋は、さまざまな恩恵を町にもたらしてくれました。沖合には世界三大漁場の一つである金華山・三陸沖漁場があり、町東部のリアス式海岸は天然の良好な漁場となって、カキ・ホタテ・ワカメ・ホヤなどの養殖が盛んに行われています。また、夏には海水浴客で海はにぎわいます。

このように海との関わりが深い歌津町より太古の昔にゆうゆうと群をなして泳いでいた魚竜の化石が発見されました。魚竜館は、これら魚竜化石を保存・展示した施設です。



総合展示室(歌津町水産振興センター)

2. ウタツ魚竜の発見

魚竜化石は、昭和45年9月、東北大学地質学古生物学教室の村田正文氏(当時)ら日本地質学会の研究グループが、館崎の岬の西側一帯の海岸から発見しました。見つかった魚竜化石は十数体におよび、世界最古の魚竜化石の一つとして世界に知れ渡りました。化石は今から実に二億四千二百万年前のものとして推定されています。

この地で発見されたセキツイ動物化石の魚竜化石は、古生物学研究上非常に重要なものであり、世界最古の魚竜化石として「ウタツ魚竜(学名:ウタツザウルス)」と命名され、昭和50年に国の天然記念物に指定されました。



魚竜館

3. 魚竜館探訪

魚竜化石を展示している施設は、「魚竜館」と「総合展示室」に別れています。

「魚竜館」は、発見された魚竜化石の一つ(クダノハマ魚竜:管の浜)の上に建

てられたもので、産出したままの状態（露頭）を保った全国でも珍しい展示施設です。館内には魚竜化石の他に魚竜ジオラマも展示してあります。

魚竜館に近接して歌津町水産振興センターが併設されており、その二階が「総合展示室」となっています。総合展示室には、ウタツ魚竜に加え、歌津町から産出したアンモナイト化石なども展示してあります。



ウタツ魚竜 (ウタツザウルス)

また、ドイツ・カナダ・イタリア・タイ国で発見された化石やレプリカなども常設して、世界各国で発見された魚竜化石を観察し、楽しむことができます。他にも、歌津町の太古から近世までの移り変わりを様々な資料で紹介しています。特に、古くの漁具を見ることができ、昔の漁をかいま見ることができます。

なお、総合展示場の1階には地場産品を販売するコーナーも併設されています。

4. 魚竜化石をととしての国際交流

歌津町では、魚竜化石をととしての国際交流を行っています。

平成11年11月6日、町制四十周年記念事業とし歌津町を会場に「国際魚竜サミット～魚竜化石と自然史博物館」が開催されました。日本の研究者をはじめとし、ドイツ・イタリアの研究者・代表者が一同に集まり、化石の保護のあり方や活用について熱心に話

●歌津町●



●交通のご案内●



●利用案内●

開館時間 9:00～16:30
休館日 毎週火曜日(ただし、当日が祝日の場合は翌日)
団体に限り、時間外・休館日の予約可。

区 分		金 額
一般	個 人	300円
	団体 (20人以上)	200円
小・中学生	個 人	150円
	団体 (20人以上)	100円

※団体とは20名以上となっております。

歌津町水産振興センター

〒988-0451

宮城県本吉郡歌津町字菅の浜194番地

TEL 0226 (36) 3090

FAX 0226 (36) 3090

し合い交流を深めました。

また、イタリアのベザーノ町と、ともに魚竜化石の町として国際友好都市を締結しました。ベザーノ町とは、平成7年から隔年で中学生が訪れ、ホームステイなどをおとして親交を深めています。

魚竜化石は、海の向こうとの友情の架け橋となってくれました。

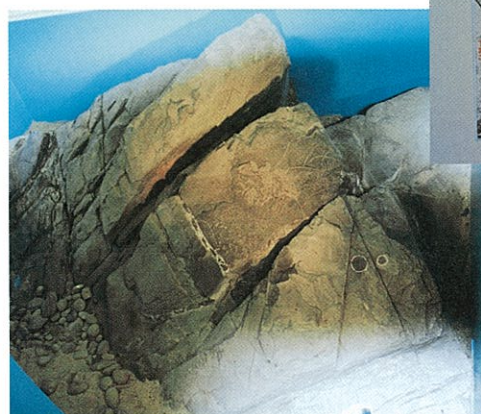
5. 魚竜館利用案内

海と深い関わりを持つ歌津町。その歌津町から発見されたウタツ魚竜。現在の海、太古のロマンあふれる海。じかに味わっていただければと思います。

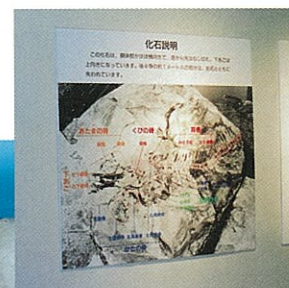
魚竜館



魚竜館内のジオラマ



魚竜館クダノハマ魚竜展示



総合展示室



アンモナイト化石展示



南ドイツホルマーデン魚竜化石



イタリアベサーノ魚竜化石展示



昔の漁具展示